

使用説明書

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。
この説明書には、フジフィルム「INSTAX DIGITAL MOBILE PRINTER MP-100」の使い方がまとめられています。
内容をよくご理解の上、正しくご使用ください。

安全にご使用いただくために

- この製品および付属品は、プリント以外の目的に使用しないでください。
- 製品の安全性には十分配慮しておりますが、下記の内容をよくお読みの上、正しくご使用ください。
- この説明書はお読みになった後で、いつでも見られるところに必ず保管してください。

	警 告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注 意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

警 告	
	プリンター（電池）が熱くなる、煙が出る、焦げ臭いなどの異常を感じたときは、ただちに電池を取り出してください。 発火やけけどの恐れがあります（電池を取り出す際、やけどには十分ご注意ください）。
	プリンターを水中に落としたり、内部に水または金属や異物などが入ったときは、ただちに電池を取り出してください。 発熱・発火の恐れがあります。
	引火性の高いガスが充満している場所や、ガソリン、ベンジン、シンナーなどの近くでプリンターを使用しないでください。 爆発や発火・やけどの恐れがあります。
	プリンターは乳幼児の手の届かないところに置いてください。

注 意	
	絶対に分解しないでください。 けがの原因となることがあります。
	落下などにより内部が露出したときは、絶対に触れないでください。 けがの原因となることがあります。
	フィルムバックドア内側の突起物には触れないでください。 けがの原因となることがあります。
	プリンターをめれた手で触ったりしないでください。 感電の原因となることがあります。
	新しい電池と古い電池、違う種類の電池を混ぜて使用しないでください。 また、電池の⊕ ⊖ を誤って装着しないようにご注意ください。 電池の破裂、液もれにより、発火、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

あらかじめご了承ください

- 基本的には、撮影した携帯電話からの静止画像がプリントできます。ダウンロードしたコンテンツや写真などは、携帯電話のセキュリティ設定により、プリントに制限があります。
- アドレス帳やスケジュールなど、画像以外のデータはプリントできません。
- 携帯電話の機種によっては、赤外線送信に制限があるため、大きなサイズの画像を送信できない場合があります。
- 携帯電話の機種によっては、記録画素数と赤外線送信可能画素数が異なります。
- 携帯電話の機種によっては、小さな画像サイズに変換されて送信される場合があります。
- 携帯電話の機種によっては、メモリーカードからの赤外線送信はできない場合があります。
- 画像サイズによっては、プリントの仕上がり（シャープネス、粗さなど）やプリント時間に影響します。
- ファールサイズや携帯電話の機種などにより、赤外線送信に時間がかかる場合があります。
- 携帯電話の機種や撮影条件により、プリントの仕上がり（色味、画質など）に影響します。
- プリントの仕上がりは、携帯電話の液晶画面の見え方と異なる場合があります。
- デジタルカメラ・パソコン・PDAの中には、通信規約（プロトコル）や画像形式などの違いにより通信できない機器もあります。
- Progressive JPEGには対応していません。

このようなときは…

■プリンターがこのようなときは…

このようなときは	考えられる原因	こうしてください
フィルムパックが入らない、またはスムーズに入らない。	① プリントしようとしているフィルムパックがこのプリンターに適合しない。 ② 入れ方が正しくない。	① フジフィルム instax digital filmを使用します（他のフィルムは使用できません）。 ② フィルムパックの青緑色のマークとプリンターの位置合わせマーク（青緑色）を合わせて入れます。
POWERボタンを押したがランプもカウンターも点灯しない。	① 電池が消耗している。 ② 電池の入れ方が間違っている。 ③ POWERボタンを押している時間が短かった。	① 電池を交換します。 ② 電池を正しく入れてください。 ③ インジケータランプが点灯するまで、POWERボタンを長押し（約1秒間）してください。
携帯電話から送信したが、プリンターと通信しない（インジケータランプも点灯していない）。	① 電源ONのまま何も操作をしないで2分間以上放置していた。 ② フィルムカウンターが「0」になっている。	① POWERボタンを押して、電源を入れてください。 ② フィルムバックを取り出し、新しいフィルムバックを入れてください。
携帯電話から送信したが、プリンターと通信しない（インジケータランプが点滅しない）。	① ご使用の携帯電話が本製品に対応していない。 ② 携帯電話の赤外線ポートがプリンターの赤外線ポートの方向に向いていない。 ③ 角度・距離・障害物などにより、正しく通信できなかった。 ④ 赤外線通信に何らかの障害が生じた。	① 下記URLから対応携帯電話機種をご確認ください。 http://pivi.jp（携帯電話から） http://www.fujifilm.co.jp/pivi/（パソコンから） ② お手持ちの携帯電話の赤外線ポート位置をご確認の上、正しい画像送受信範囲で再度送信してください。 ③ 正しい画像送受信範囲をご確認の上、再度送信してください。 ④ 電源を一度OFFにして、再度電源を入れ直してください。
通信途中でインジケータランプが短い点滅から点灯に変わり、フィルムが出てこない。	① 携帯電話との通信が一定時間中断された（角度・距離・障害物などにより正しく通信できなかった）。 ② テレビやビデオのリモコンなど他の赤外線通信機器やノイズを発生する機器により影響を受けた。 ③ 対応していない機器から送信した。 ④ ご使用の携帯電話が本製品に対応していない。	① 正しい画像送受信範囲をご確認の上、再度送信してください。 ② 他の赤外線通信機器の影響を受けない場所で操作してください。 ③ 通信可能な機器から送信してください。 ④ 下記URLから対応携帯電話機種をご確認ください。 http://pivi.jp（携帯電話から） http://www.fujifilm.co.jp/pivi/（パソコンから）
送信は完了したがフィルムが出てこない。	① フィルムバックが入っていない。 ② フィルム交換時に誤って使用済みフィルムバックを入れたしまった。 ③ 対応していない画像やテキストデータを送信した。	① 新しいフィルムバックを入れてください。 ② 新しいフィルムバックを入れてください。 ③ プリント可能な画像フォーマットで送信してください。
エラーランプが点灯（約7秒間）した後、電源が切れた。	極端に寒い、または暑い外気によりプリンター本体の温度が使用範囲（+5℃～+40℃）を超えた。	プリンター本体を体温などで温める、または涼しい場所に置いてください。プリンター本体の温度が使用範囲内になると、エラーが解除され使用できます。

■出来上がったプリントがこのようなときは…

このようなときは	考えられる原因	こうしてください
出来上がったプリントの隅が暗い。	フィルムを使い切る前にフィルムバックドアを開けたのでフィルムが曝光した。	新しいフィルムバックを入れてください。
画面にむらがある。	① 取り出したプリントにすぐ圧力が掛かった。 ② フィルムがスムーズに送り出されなかった。	① プリントを振る、曲げる、折る、押さえる、こするなどしないでください。 ② フィルム出口を指などでふさがないでください。

●主な特長●

- **ケータイで撮った画像を赤外線通信でダイレクトプリント**
赤外線通信によるワイヤレスインターフェースを採用しているので、ケーブル接続やメディアの差し込みといった面倒な手間が掛かりません。
「赤外線通信可能なカメラ付き携帯電話」で撮影した画像を「いつでも・どこでも・楽しく」プリントができます。
また、赤外線通信可能な機器（デジタルカメラやパソコン・PDAなど）から送信した静止画像データもプリントできます（詳しくはhttp://www.fujifilm.co.jp/pivi/をご覧ください）。
- **高速プリント**
画像データ受信後、21秒で画像書き込みが終了します。
- **何枚でも焼き増しが可能**
リビートボタンを押すだけで、最後にプリントした画像を何枚でも焼き増しできます。
- **一次電池使用で充電いらず、さらに一度の電池交換で約130枚のプリントが可能**
小型一次電池（CR2×2本）使用で、約130枚のプリントができます。
- **手のひらサイズで持ち運びが可能**
コンパクトボディは軽くて持ち運びに便利。場所を選ばずいつでもプリントできます。
- **Pivi専用フィルム「フジフィルム instax digital film」使用**
Piviのために開発した専用フィルムを使用するので、高画質プリントが楽しめます。カードサイズで保存にも便利です。
- **当社独自の超高画質デジタル画像処理ソフトウェア「Image Intelligence™」搭載**
「Image Intelligence™」は、「撮影および被写体条件を自動的に解析し、用途・媒体にあった最適画像を表現する」超高画質デジタル画像ソフトウェア技術です。Piviには「プリントに合った最適画像を表現する」技術が搭載されています。

Piviケータイサイトのご案内

http://pivi.jp

1 ユーザー登録の受付

本製品をご購入された方のユーザー登録をお願いいたします。今ならご登録された方の中から抽選でステキなプレゼントが当たります。詳しくは「http://pivi.jp」をご覧ください。（プレゼント抽選の受付締切：平成17年6月末日ご登録分まで）

2 最新の対応機種の確認

本製品が対応している携帯電話の機種をご確認いただけます。

3 赤外線送信可能な画像サイズの確認

各機種ごとの記録画素数と赤外線送信可能な最大画像サイズをご確認いただけます。



QRコード読み取り機能が搭載された携帯電話をお持ちの方は、左記コードを読み込むだけでサイトへアクセスできます。

個人情報の取り扱いについて
お客様の登録情報は、今後の商品、サービスの開発および改良のために統計目的で使用いたします。これ以外の目的では使用いたしません。
登録時にご同意いただいたお客様に対しては、アンケートおよび商品・サービスのご案内を差し上げる場合がございます。

*携帯電話の機種によっては撮影時の記録画素数と赤外線送信可能画素数が異なるため、大きなサイズの画像を送信できない場合があります。

富士フィルムホームページのご案内

パソコンからも最新の対応機種など詳しい情報をご確認いただけます。

http://www.fujifilm.co.jp/pivi

取扱上のお願ひ

■プリンターの取り扱い

- プリンターは精密機械ですから、水にぬらしたり、落としたりしてショックを与えないでください。また、砂の掛かりやすいところには置かないでください。
- 長期間お使いにならないときは、電池を取り出して、湿気、熱、ほごりの影響の少ないところに保管してください。
- 汚れをふき取るのにシンナー、アルコールなどの溶剤は使用しないでください。
- フィルム室に汚れやほごりがあると、フィルムを傷つけることがあります。フィルム室に汚れやほごりがつかないようにご注意ください。
- 閉めきった自動車の中や、高温の場所、湿気のある場所、海岸などに長時間放置しないでください。
- ナフタリンなど防虫剤のガスは、プリンターにもフィルムにも有害ですから、たんすなどへの収納は避けてください。
- このプリンターはマイクロコンピュータによって制御されているため、ごくまれにプリンターが誤作動する場合があります。このようなときは、電池をいったん取り出し、再度入れ直してください。
- このプリンターの使用温度範囲は+5℃から+40℃です。
- 一般のゴミと一緒に捨てないでください。発火や環境破壊の原因となることがあります。
- 航空機内や病院など、携帯電話の使用を禁止されている場所でのプリンターのご使用はご遠慮ください。
- 本製品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。本製品は、家庭環境で使用することを目的としていますが、本製品がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。使用説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

アフターサービスについて

お手持ちの製品が故障した場合には、次の要領で修理させていただきます。お買上げ店または富士フィルムサービスステーションに直接申し出ください。それ以外の責は、ご容赦いただきます。なお、保証、使い方などのご不明な点につきましても、下記に記載のお近くのサービスステーションをご利用ください。

●無料修理

故障した製品についてはお買上げ日、お買上げ店名の記入された、お買上げ日より1年以内の保証書が添付されている場合には、保証書に記載されている内容の範囲内で、無料修理させていただきます。
*詳しくは、保証書に記載されている製品保証規定をご覧ください。

●有料修理

- 保証期間を過ぎた修理は、原則として有料となります。保証期間内であっても、下記のような場合はすべて有料となります。また運賃諸掛かりは、お客様にご負担願います。
- 修理ご依頼の際、保証書の提示または添付のないもの。
 - 保証書にお買上げ日、お買上げ店名が記入されていない場合、または記載事項が訂正された場合。
 - 富士フィルムサービスステーション以外で分解、修理されたもの。
 - 火災、地震、風水害などの天災による損傷、故障。
 - お取扱上の不注意（使用説明書以外の誤操作、落下、衝撃、水掛かり、砂・泥の付着、プリンター内部への水・砂・泥の入り込みなど）、保管上の不備（高温多湿やナフタリン、しょうゆのいった場所での保管）、お手入れの不備（かび発生など）により生じた故障。
 - 前記以外で弊社の責に帰すことのできない原因により生じた故障。
 - 各部点検、精密検査、分解掃除などを特別に依頼されたもの。

●修理不能

浸（冠）水、強度の衝撃、その他で損傷がひどく、故障前の性能に復元できないと思われるもの、および部品の手当が困難なものなどは修理できない場合もありますので、お近くの富士フィルムサービスステーションにお問い合わせください。

●修理部品の保有期間

この製品の補修用部品は、製造打ち切り後5年を目安に保有しておりますので、この期間中は原則として修理をお引き受けいたします。なお、部品保有期間終了後でも修理できる場合もありますので、詳しくはお買上げ店かお近くの富士フィルムサービスステーションにお問い合わせください。

主な仕様

記録方式 使用フィルム	液晶シャッターによる3色（RGB）LED露光方式 フジフィルム instax digital film（Pivi専用フィルム） 10枚／パック 61mm×46mm （フィルムサイズ 86mm×54mm） 480×640ドット 10ドット／mm（254dpi） RGB各色 256階調 画像データ受信後書き込みから送り出しまで21秒（標準VGA画像使用時） 赤外線通信（IrDA、SiR） JPEG
フィルム枚数 プリント画面サイズ	10枚／パック 61mm×46mm （フィルムサイズ 86mm×54mm） 480×640ドット 10ドット／mm（254dpi） RGB各色 256階調 画像データ受信後書き込みから送り出しまで21秒（標準VGA画像使用時） 赤外線通信（IrDA、SiR） JPEG
プリント画素数 プリント解像度 プリント階調 画像書き込み時間	画像サイズ：2048×1536（3Mピクセル） （最大ファイルサイズ：約900Kバイト） リビートボタンにより、最後のプリント画像を再プリント可能 Image Intelligence™ +5℃～+40℃（結露のないこと） フィルムカウンター（残数表示式） LOW BATTERYランプ、ERRORランプ 2.5W（書き込み・展開時） リチウム電池 CR2 2本 （約130枚プリント可能／当社試験条件による） オートパワーオフ機能付き フィルムバック確認窓付き
インターフェース プリント可能画像 フォーマット	画像サイズ：2048×1536（3Mピクセル） （最大ファイルサイズ：約900Kバイト） リビートボタンにより、最後のプリント画像を再プリント可能 Image Intelligence™ +5℃～+40℃（結露のないこと） フィルムカウンター（残数表示式） LOW BATTERYランプ、ERRORランプ 2.5W（書き込み・展開時） リチウム電池 CR2 2本 （約130枚プリント可能／当社試験条件による） オートパワーオフ機能付き フィルムバック確認窓付き
対応画素数	画像サイズ：2048×1536（3Mピクセル） （最大ファイルサイズ：約900Kバイト） リビートボタンにより、最後のプリント画像を再プリント可能 Image Intelligence™ +5℃～+40℃（結露のないこと） フィルムカウンター（残数表示式） LOW BATTERYランプ、ERRORランプ 2.5W（書き込み・展開時） リチウム電池 CR2 2本 （約130枚プリント可能／当社試験条件による） オートパワーオフ機能付き フィルムバック確認窓付き
その他機能	画像サイズ：2048×1536（3Mピクセル） （最大ファイルサイズ：約900Kバイト） リビートボタンにより、最後のプリント画像を再プリント可能 Image Intelligence™ +5℃～+40℃（結露のないこと） フィルムカウンター（残数表示式） LOW BATTERYランプ、ERRORランプ 2.5W（書き込み・展開時） リチウム電池 CR2 2本 （約130枚プリント可能／当社試験条件による） オートパワーオフ機能付き フィルムバック確認窓付き
画像調整 動作温度 フィルム枚数表示 LEDランプ表示	画像サイズ：2048×1536（3Mピクセル） （最大ファイルサイズ：約900Kバイト） リビートボタンにより、最後のプリント画像を再プリント可能 Image Intelligence™ +5℃～+40℃（結露のないこと） フィルムカウンター（残数表示式） LOW BATTERYランプ、ERRORランプ 2.5W（書き込み・展開時） リチウム電池 CR2 2本 （約130枚プリント可能／当社試験条件による） オートパワーオフ機能付き フィルムバック確認窓付き
消費電力 電源	画像サイズ：2048×1536（3Mピクセル） （最大ファイルサイズ：約900Kバイト） リビートボタンにより、最後のプリント画像を再プリント可能 Image Intelligence™ +5℃～+40℃（結露のないこと） フィルムカウンター（残数表示式） LOW BATTERYランプ、ERRORランプ 2.5W（書き込み・展開時） リチウム電池 CR2 2本 （約130枚プリント可能／当社試験条件による） オートパワーオフ機能付き フィルムバック確認窓付き
その他 大きさ 質量（重さ）	画像サイズ：2048×1536（3Mピクセル） （最大ファイルサイズ：約900Kバイト） リビートボタンにより、最後のプリント画像を再プリント可能 Image Intelligence™ +5℃～+40℃（結露のないこと） フィルムカウンター（残数表示式） LOW BATTERYランプ、ERRORランプ 2.5W（書き込み・展開時） リチウム電池 CR2 2本 （約130枚プリント可能／当社試験条件による） オートパワーオフ機能付き フィルムバック確認窓付き

*仕様・性能は、予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

「Image Intelligence™」は富士写真フィルム（株）の商標です。本製品は、赤外線データ通信機能として株式会社ACCESSの「IrFront」を搭載しています。Copyright ©1996-2004 ACCESS CO., LTD. 「IrFront」は、株式会社ACCESSの日本ならびにその他の国における登録商標または商標です。

●修理ご依頼に際してのご注意

- 保証規定による修理をお申し出になる場合には、必ず保証書を添えてください。
- お買上げ店や富士フィルムサービスステーションで、ご指定の修理箇所、故障内容を詳しくご説明ください。故障の状態によっては、事故となったフィルムなどを添えてくださると修理作業の参考になります。
- 修理箇所のご指定がないときは、弊社では各部点検をはじめ品質、性能上必要と思われるすべての箇所を修理しますので、料金が高くなる場合があります。
- 修理料金が高く見込まれる修理のときは「〇〇〇〇円以上は連絡してほしい」と金額をご指定ください。ご指定のないときは5,000円以内の料金で修理完了する場合は修理をすませさせていただきます。
- 修理に関係のない付属品類は、紛失などの事故を避けるため、修理品から取り外してお手もとに保管してください。
- 修理のために製品を郵送される場合は、お買上げ時の外箱などに入れてしっかり包装し、必ず書留小包でお送りください。
- 修理期間は故障内容により多少違いますが、嚴重な調整検査を行いますので、普通修理品の場合は富士フィルムサービスステーションで、お預かりしてから通常7～10日位をご予定ください。

●海外旅行中の故障

本製品の保証書は国内に限り有効です。万一、海外旅行中に故障や不具合が生じた場合は、持ち帰った後、国内の富士フィルムサービスステーションにお問い合わせください。

●本製品についてのお問い合わせは…
Piサポートセンター
TEL 0424-81-1697
固定の一般電話からはこちらをご利用いただけます。
ナビダイヤル 0570-00-1080
（※全国どこからでも市内通話料金でかけられます。※携帯電話、PHSなどからはご利用いただけません。）
受付時間：月曜日～金曜日 午前9:00～午後5:40（土日祝祭日、年末年始、夏期休暇を除く）

●本製品の関連情報は下記のサイトまたはホームページをご覧ください。 携帯電話から http://pivi.jp パソコンから http://www.fujifilm.co.jp/pivi/	
●修理の受付は… 札 幌：富士フィルムサービスステーション 〒060-0002 札幌市中央区北2条西4-2 札幌三井ビル別館 仙 台：富士フィルムサービスステーション 〒980-0811 仙台市青葉区一番町4-6-1 仙台第一生命タワービル 東 京：富士フィルムサービスステーション 〒105-0022 東京都港区海岸1-9-15 竹芝ビル 富士フォトサロン・東京 〒104-0061 東京都中央区銀座5-1 銀座ファイブ 名古屋：富士フィルムサービスステーション 〒460-0008 名古屋市中区栄1-12-19 大 阪：富士フィルムサービスステーション 〒541-0051 大阪市中央区備後町3-2-8 大阪長谷ビル 富士フォトサロン・大阪 〒530-0001 大阪市北区梅田1-9-20 大阪マルビル 広 島：富士フィルムサービスステーション 〒732-0816 広島市南区比治山本町16-35 広島産業文化センター 福岡：富士フィルムサービスステーション 〒812-0018 福岡市博多区住吉3-1-1	TEL (011) 222-3973 TEL (022) 265-2149 TEL (03) 3436-1315 TEL (03) 3571-9411 TEL (052) 202-1851 TEL (06) 6260-0915 TEL (06) 6346-0222 TEL (082) 256-3511 TEL (092) 281-4863

※土曜、日曜、祝日、年末年始は休業させていただきます。その他夏期等休業させていただく場合があります。
●東京：富士フィルムサービスステーションは、通常の土曜日（祝日、年末年始、夏期休暇以外）は営業しております。
ただし、受付けし業務となります。
●富士フォトサロン・東京、大阪は受け渡し業務のみです。
●富士フィルム製品のお問い合わせは…
お客様コミュニケーションセンター（月曜日～金曜日 午前9：30～午後5：00）TEL (03) 3406-2981

富士写真フィルム株式会社
富士フィルム イメージング株式会社
Printed in China BB18188-101 FGS-406109-CH-02

各部の名称



使用する電池

リチウム電池
フジフィルムリチウム CR2 2本



- 新しい電池で約130枚*プリントできます(当社試験条件による)。
*画像サイズ(ファイル容量)や使用温度その他により、プリント可能枚数は異なります。

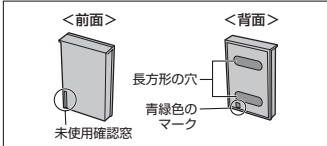
2本とも、新しい同じ銘柄・種類のものを使用してください。

使用するフィルム

フジフィルム instax digital film(Pivi専用フィルム)をご使用ください。

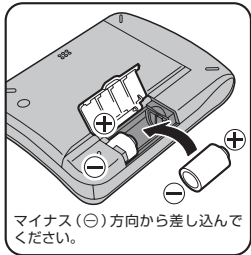


- フィルムバックには10枚のフィルムが収納されています。
- 他のフィルムやinstax mini film(チェキ用フィルム)はご使用になれませんのでご注意ください。



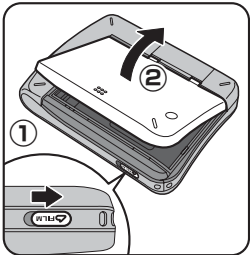
プリントの準備

1 電池を入れます

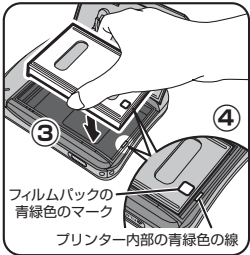


2 フィルムバックを入れます

フィルムバックドアを開けます



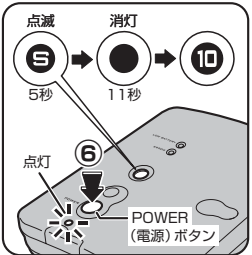
フィルムバックを入れます



フィルムバックドアを閉めます



電源を入れます



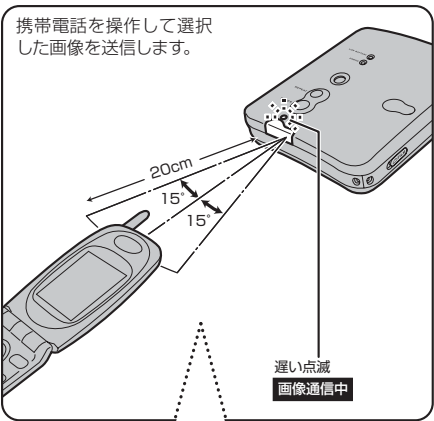
POWERボタンを約1秒間長押しします。

プリントしよう

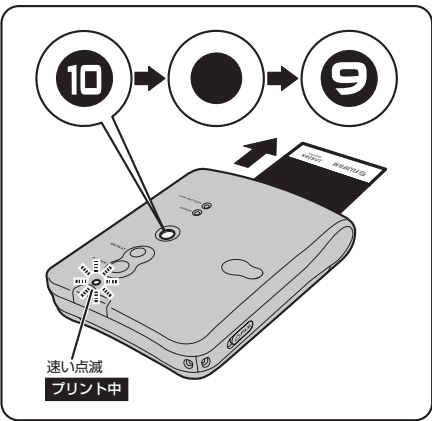
1 プリンターの電源を入れます



2 携帯電話から画像を赤外線で送ります



3 受信後21秒でフィルムが送り出されます

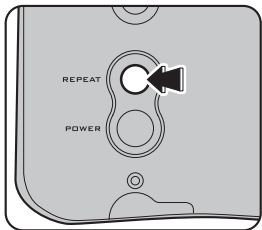


携帯電話でプリントしたい画像を赤外線で送信するには・・・？



もう一枚プリント

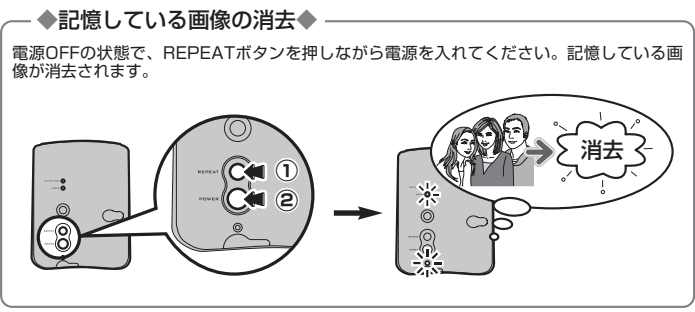
REPEATボタンを押すだけで、直前にプリントした画像を何枚でもプリントできます。



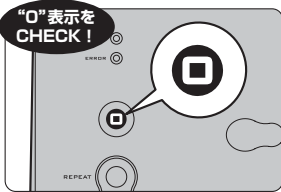
- 電源を切っても、前回プリントした画像を記憶しています。
- 新しい画像を受信すると、記憶している画像は書き換わります。



●本機能を使い多数枚続けてプリントすると、色味が少し変わる場合があります。

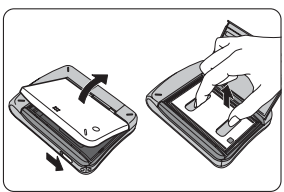


フィルムが終わったら

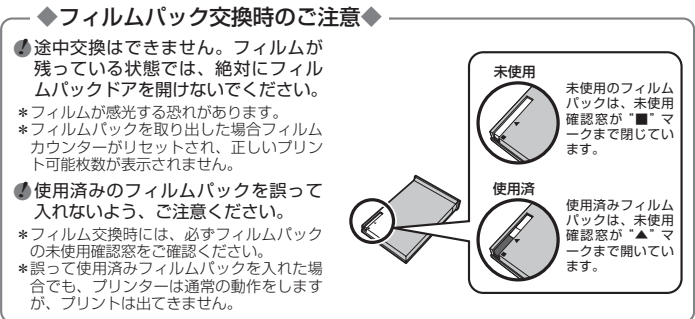


最後の1枚をプリントし終わると、フィルムカウンターに"0"が表示され、インジケータランプが消えます。

- 新しい画像を送る、またはPOWERボタンやREPEATボタンを押すたびに、フィルムカウンターが点滅(5回)してフィルムがなくなったことをお知らせします。



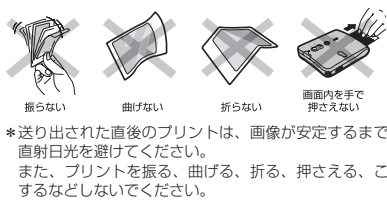
フィルムバックを取り出してください。



フィルムや出来上がったプリントを取り扱うときは…

プリントの仕上がり

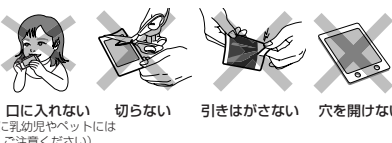
- +5℃から+40℃の温度でご使用ください。
- 気温が低い場合は、すぐに上着のゆったりしたポケットの中などで約30秒間温めてください。
- 極端に熱いところに置かないでください(熱い砂やコンクリートの上、ストーブの近くなど)。
- よりよい画像を得るためには、+15℃から+30℃の範囲でお使いください。
- お手持ちの携帯電話の使用環境にご注意ください。



●送り出された直後のプリントは、画像が安定するまで直射日光を避けてください。また、プリントを振る、曲げる、折る、押さえる、こするなどしないでください。

注意

- このフィルムの内部には、黒色の腐食性(高アルカリ性)の液が含まれています。プリント後、約10分間でアルカリ性は弱まりますが、送り出された直後のプリントや未使用のフィルムを扱うときは、次のことを守ってください。



万一、この液が皮膚や衣服などについたときは、速やかに水で充分洗ってください。また、目や口に入った場合はただちに多量の水で充分洗った後、医師の診察を受けてください。

1 フィルムカウンターでフィルムの残り枚数を確認します。

- フィルムがない場合は"0"が表示されます。
- 電源を入れたまま約2分間放置すると、自動的に電源が切れます。

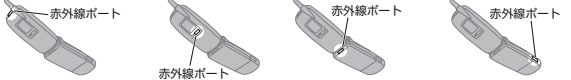
2 画像送受信範囲は、携帯電話の赤外線ポートをプリンターの赤外線ポートに向けて、上下左右各15°で約20cm以内です。

- 画像の通信中はインジケータランプが遅く点滅します。
- 携帯電話とプリンターの間には何も置かないでください。
- 直射日光の当たる場所や蛍光灯の直下では、正常に通信できない場合があります。
- テレビやビデオのリモコンなどの赤外線通信機器やノイズを発生する機器が近くにある場所では、正常に通信できない場合があります。
- 画像の送信が終わるまで、携帯電話の赤外線ポートをプリンターの赤外線ポートに向けたままにしてください。

3 インジケータランプが速い点滅から点灯に変わったらフィルムを取り出します。

- 画像書き込み時間は、赤外線受信後VGA(当社標準)で21秒です。VGA以上だと、21秒以上かかる場合があります。
- インジケータランプが点滅から点灯に変わると、次の画像を送信することができます。
- フィルム排出途中では絶対に引き抜かないでください。
- フィルムの先端を持って、フィルムを曲げないようにまっすぐ取り出してください。
- フィルムは必ず一枚ごとに取り出してください。

■携帯電話の赤外線ポート位置例



- 携帯電話の「赤外線ポート位置」「操作方法」「画面表示名称」などは、機種によって異なります。お手持ちの携帯電話の使用説明書をご覧ください。
- 携帯電話からの画像送信方法については「携帯サイト(<http://plvi.jp>)」にてご確認ください。また、携帯電話による画像送信の操作方法などに関するご質問は「Piサポートセンター(裏面右下参照)」へお問い合わせください。

■画像サイズと送信時間

画像サイズにより赤外線送信時間が異なります。

主な画像サイズ(ピクセル)	320×240	640×480	1280×960
送信時間	約10秒	約20秒	約70秒

- 送信時間は、ファイルサイズや携帯電話の機種によっても異なります。
- ファイルサイズの大きな画像を送信した場合は、送信時間が長くなる場合があります。

【おすめ】 データ送信時間と画質のバランスから、VGAサイズ(640×480)での撮影をおすすめします。

- 携帯電話の機種によっては、VGAサイズでの撮影や赤外線送信ができない場合があります。

■受信可能な画像サイズ、画像形式

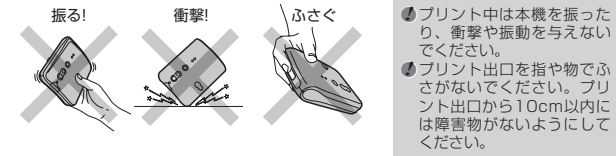
画像サイズ(ピクセル)	ファイルサイズ	形式
最大2048×1536	最大約900Kバイト	JPEG

■プリントの余白

画像サイズにより、プリントに余白が出る場合があります。



■プリント中の注意



■LOW BATTERY ランプとERROR ランプ

LOW BATTERY ランプ



●プリンターの動作中(モーターが動いている状態)は電池交換をしないでください。誤作動の原因になる場合があります。

ERROR ランプ



- 以下のようにご対応いただくと、エラーランプが消灯して使用できるようになります。
- 使用温度が低すぎる場合…プリンターを10分くらい体温などで温めてください。
- 使用温度が高すぎる場合…プリンターを涼しい場所に持って行ってください。



●プリンターの故障の可能性があります。富士フィルムサービスステーションにお問い合わせください。

- 原因1 送信したデータがプリンターに対応していません。画像サイズまたは画像形式を確認してください。
- 原因2 "もう一枚プリント"に必要な記憶画像がありません。画像を送信してください。